

## 令和3年度 修了式式辞

皆さん おはようございます。毎日、春本番を思わせる暖かい日が続いて、体育館横の彼岸桜がとてもきれいに咲きました。本当に気持ちのいい穏やかな季節を迎えました。でも海の向こうでは戦争が続いて、毎日のニュースでは心が暗くなる映像が流されています。またつい先日、東北地方を中心に大きな地震が起こり、ケガをされたり亡くなった方もいます。心からご冥福をお祈りいたします。改めて突然の災害に備えておくことが大切だと感じました。そして、私たちは今、平和な国で穏やかな生活ができていることに感謝し、世界全体が国をこえてみんなに優しくできるように祈りたいと思います。

さて、今日で3学期が終わります。いよいよ今年度の締めくくり、修了式を迎えました。一人ずつ修了証書を手渡したいのですが、残念ながらみんなの顔が見えない校長室にいますので、担任の先生から受け取ってください。

この修了証書は、皆さんが、1年間一生懸命に勉強や行事に頑張り、築城っ子としてしっかり成長したので、春休みが終わったら、一つ上の学年になれます、ということを証明するものです。ということは、1年生にもいよいよ下級生ができて、小学部5年生や中学部・高等部2年生の人たちは、最上級生になります。そのほかの学年の人たちにも皆さんをお手本にする下級生が入学してきます。皆さん一人一人が「げんきで なかよく たくましく」築城っ子生活を送って、新入生も楽しく通学できる学校にしてください。

明日から春休みになります。次に学校に来るのは4月6日ですから、18日間休みが続きます。だんだん昼の時間が長くなって、春らしい温かい日が多くなってきます。みんな家族仲良く、病気やコロナウイルスに負けないように、事故に気をつけて、明るく元気に毎日を送ってください。皆さんが楽しそうに笑っていると、家族の人たちも楽しくなってみんなが幸せな気持ちになれます。そして、新しい学年になっても、優しい笑顔と明るいあいさつを心がけて、自分の周りにいる人たちを幸せな気持ちにしてあげてください。

最後に、愛にあふれた一生を送ったマザー・テレサという方の素晴らしい言葉を皆さんに贈ります。「いつもお互いに笑顔で会うことにしましょう。笑顔は愛の始まりですから」

それでは皆さん、新学年もみんな笑顔で「明るい笑顔 あふれくる」学校にしていましょ。皆さんが充実した春休みを過ごすことを願って校長先生の話が終わります。